

研修報告



医療介護サポートセンターでは、医療・介護等の専門職を対象とした在宅医療・介護に関する研修会を開催しています。

§ 第8回中央区多職種連携交流会 §

～中央区内病院と在宅支援者の交流会～

テーマ：顔の見える関係作りから多職種連携を進めていこう

令和7年6月18日(水)14時～16時、兵庫県医師会館6階4～6会議室において、中央区内病院と在宅支援者の交流会を開催しました。97名(15病院30名、在宅等67名)の方にご参加いただきました。

各病院と訪問看護ステーション、あんしんすこやかセンター、ケアマネジャーの代表、行政の皆様から情報提供を行いました。また、事前質問に回答いただくなど意見交換を行いました。交流会の終了後は、参加者各々で名刺交換を行い、自由に交流していただきました。

参加者からは「直接お会いする機会があると、連携がとりやすくなる」「対面だと話が弾む」「今後も、継続して開催して欲しい」等のご意見をいただきました。



<参加者アンケート結果より(抜粋)>

1. 病院⇄在宅間での情報共有や連携について工夫していること(自由記載)

- ・カンファレンスには必ず参加するようにしている
- ・可能な限り、対面や電話など生のかかわりを行っています
- ・相手の方の目線に立って協議を行うこと
- ・患者さんの情報や病状、背景、家族関係がわかりやすいように伝えるように心がけています
- ・できる限り、早く入院連携シートを送り、ケアマネジャーがいることを知ってもらう

2. 多職種連携について大切にしていること、取組んでいること(自由記載)

- ・小さなことでも(せめて)声を通して伝えあうことを心がけています
- ・顔を会わせてお話しする機会をつくれるよう努力しています
- ・早い情報の提供と共有できるようにしている
- ・細かい事でもすぐに共有できる様に、こまめに電話するようにしています
- ・相手の職種では何ができて何ができないのか、気をつけて依頼するようにしています
- ・それぞれの職種の強みをしっかり活かすことができるようコミュニケーションをとり把握をする
- ・チーム員、全員の意見を共有する

自由に名刺交換タイム
お話が弾んでいました

2025年

7月1日第30号

【発行】
中央区医療介護
サポートセンター

【住所】
神戸市中央区磯上
通3-2-17-6F
中央区医師会内

TEL:078-272-3001
FAX:078-272-3002
担当 辻村・加藤



中央区医療介護
サポートセンター
便り

中央区医療介護サポートセンター便りは
年4回(4月7月10月1月)の発行です。

サポートセンターホームページのご案内

【アドレス】 <https://kobe-iks.net/>

各区サポートセンターの紹介やお知らせ、
研修案内、活動報告等をご覧いただけます。
ぜひ、ご活用ください。



年2回、顔の見える関係性をつくり、相互理解を深め、切れ目のない多職種連携の構築を目的とした交流会を開催しております。対面での情報や意見の交換会、ミニ講義とグループワーク等、さまざまな方法で皆様の多職種協働の一助になるような会を企画、開催しています。ぜひご参加ください。

熱中症に気をつけましょう



今年は、気象庁の統計開始以降、最も早い梅雨明けとなりました。熱中症は、梅雨明け7～8月に多発する傾向にあります。健康な人でも、室内でも、夜間でもかかる可能性があります。特に高齢の方は暑さを感じにくくなり、体温調整機能が低下するため、室内にいても熱中症の危険があります。熱中症に備えた対策を行いましょう。

熱中症の症状

軽度：めまい、立ちくらみ、大量の発汗
中度：頭痛、吐き気、倦怠感
重度：意識がない、けいれん、高体温

※暑さの感じ方は人によって異なります。体調の変化に注意しましょう。

熱中症予防

- 暑さを避ける
暑さを我慢せず、扇風機・エアコンを使用しましょう
屋外では、日傘や帽子を使用しましょう
暑い時間帯の外出はできるだけ控えましょう
吸湿性・速乾性のある通気性の良い衣服を着用しましょう
- こまめな水分補給
のどの渇きを感じていなくても、こまめに水分を補給しましょう
寝る前も 家の中でも



※栄養や睡眠を十分にとり、体調が悪い時は無理をしないように注意しましょう。

～神戸市「熱中症対策」、日本医師会「熱中症にご注意ください」より抜粋～

もしもの時に備え、緊急時の連絡先を確認しておきましょう



神戸市 熱中症対策



研修会のお知らせ

令和7年度 医療と介護連携の交流会

日時：令和7年9月20日(土) 第1部 14:00～14:50 第2部 15:00～16:00

場所：神戸市医師会館3階

内容：2部制の交流会（第1部：多職種連携のためのグループワーク 第2部：懇親会）

※ 詳細が決まりましたら、皆様へ広報をさせていただきます。ご参加お待ちしております。



サポートセンターからのお知らせ

中央区在宅医療・介護連携推進協議会では、「もしもの時に備えて…通院時・入院時『あんしんセット』を準備しましょう」のチラシを作成し、「あんしんノートpocket版」「私のこれから」と一緒に、地域の支援者や関係機関を通して患者さんや利用者さん等へ配布しています。通院や急な入院などに備えて、医療情報・介護情報、「意思がわかるもの」をまとめて準備しておくことを勧めるチラシです。

昨年度の配布数は約4600部、今年度も引き続き、皆様への配布を続けていきます。是非、ご活用ください。



発行：中央区在宅医療・介護連携推進協議会

